

原料費調整制度に基づく2026年10月検針分のガス料金について

2026年8月28日
長野都市ガス株式会社

長野都市ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、2026年10月検針分の単位料金を1㎡につき+0.39円(税込)調整させていただきます。

原料費調整額は、2026年9月検針分に比べて1㎡につき+9.92円(税込)の調整となります。この調整により、標準的なご家庭(1か月に38㎡ご使用)で2026年9月検針分に比べ、377円(税込)ガス料金が上がります。

今回の調整は2026年5月～2026年7月の平均原料価格に基づくものです。

なお、2026年10月検針分の原料費調整額には、電気・ガス料金負担軽減支援事業により政府支援を踏まえた値引きが反映されています。

○ 2026年10月 検針分に適用される料金表

一般ガス供給約款における料金表 (税込)

	1か月ご使用量	基本料金 (1か月あたり)	単位料金(1㎡あたり)	
			2026年10月検針分*1	2026年9月検針分*2
料金表A	25㎡までの場合	961.00 円	173.80 円	163.88 円
料金表B	25㎡を超え76㎡までの場合	1,136.08 円	166.93 円	157.01 円
料金表C	76㎡を超え512㎡までの場合	1,584.07 円	161.04 円	151.12 円
料金表D	512㎡を超える場合	7,274.27 円	149.94 円	140.02 円

○ 標準家庭における影響額 (税込)

1か月ご使用量	2026年10月分*1 適用料金	2026年9月分*2 適用料金	影響額
38㎡ *3	7,479 円	7,102 円	377 円

*1: 1㎡あたり14円の政府支援を踏まえて値引きされています。

*2: 1㎡あたり18円の政府支援を踏まえて値引きされています。

政府支援の詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金負担軽減支援 事業特設サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp)

*3: 標準家庭の1か月ガス使用量は、過去2年間のお客様1件あたりのガスご使用量の平均値です。

○ 原料費調整額の算定

2026年5月～2026年7月の LNG輸入価格平均値(貿易統計値)	100,400 円/トン	(10円未満四捨五入)		
2026年5月～2026年7月の LPG輸入価格平均値(貿易統計値)	123,050 円/トン	(10円未満四捨五入)		
2026年5月～2026年7月の 平均原料価格	100,400 円/トン	×	0.9593	+
	123,050 円/トン	×	0.0538	=
				102,930 円/トン (10円未満四捨五入)
基準平均原料価格	85,860 円/トン			
原料費変動額の算定 (平均原料価格－基準平均原料価格)	102,930 円/トン	－	85,860 円/トン	=
				17,000 円/トン (100円未満切り捨て)
原料価格1トンあたり100円変動した 場合のガス料金1㎡あたり価格変動額	0.077 円			
2026年10月 検針分調整額 (値引き前)	17,000 円	×	0.077円 ÷ 100円 × 1.10	=
				14.39 円(税込)
				増額調整の場合: 小数点第3位切り捨て 減額調整の場合: 小数点第3位切り上げ
2026年10月 検針分調整額 (値引き後適用額)	14.39	－	14 円	=
				0.39 円
2026年9月 検針分調整額	▲ 9.53 円(税込)			
対前月増減	0.39 円	－	▲ 9.53 円	=
				9.92 円(税込)